

## 第4章：説明文を考える

皆さんはここまでいくつかの考えの整理をしました。部品も集めましたし、主軸になる【3 + 】や【5W2H+WW】も考えましたね。しかし、チラシにいくら【3 + 】や【5W2H+WW】があっても実際には役に立ちません。

なぜなら【3 + 】や【5W2H+WW】の説明が入っていないからです。訴求したいことの説明がなくてはタイトルやキャッチコピーだけでは何のことだかお客に伝わりません。

例えば3つのポイントのに【美味しさの追求】なんてのがあったとしますね。でもこのコピーが単独であったとしても何のことだかわからないですよ、説明文が必要になる。「フランスで10年間修行したシェフが全メニューを開発！居酒屋にフランス料理の感覚を取り入れました」どうでしょう、こういう説明文が入ったら、なんで【美味しさの追求】をやっているのかが伝わりませんか？

ここからはその説明文を考える作業です。特別な技術があるわけでは無いのですが、押さえないければならないポイントがいくつかありますので、そこをご紹介します。



【3 + 】

### 美味しさの追求

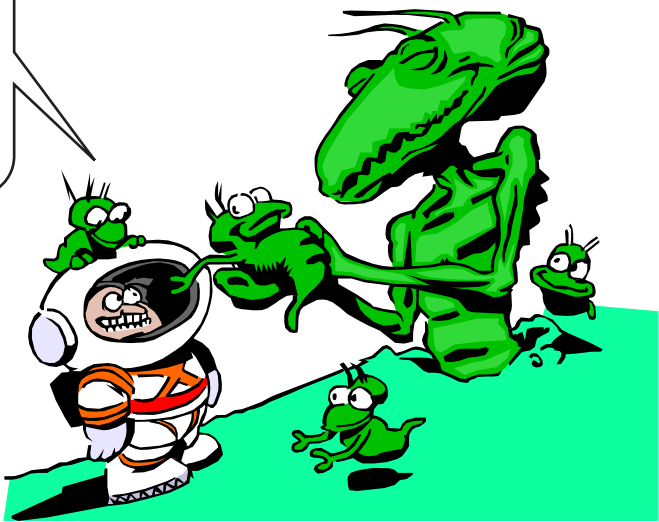
フランスで10年間修行したシェフが全メニューを開発！居酒屋にフランス料理の感覚を取り入れました。

【説明文】

同業他社向けに作るチラシなら多少専門用語が入っていても、その言葉自体が日常的な単語なわけですから構わないのですが、一般消費者に伝えることが目的のチラシなら専門用語は一切不要ですね。自分たちの業界の専門用語を使っても消費者には伝わりません。ですからまずはここに注意して説明文を書いてみることです。

何言ってるのか  
さっぱり  
わからない。

νω;αωφν/λειφμφδ  
λκσδνλ;κασν/λκνδ  
σδ;λφακκφλκνλκμ  
τρ,≡[πασ,δφκλ,



そっくりでしょっ?  
あなたの子供よ。